

## ■「平成26年度 埋設処分業務に関する計画」の概要に対する委員会のご意見と措置対応(案)

委員会のご意見	措置対応(案)
<p>平成26年度埋設処分業務に関する計画の概要は妥当である。平成26年度の埋設処分業務に関する計画の遂行にあたっては、本審議において平成25年度の埋設処分業務の実施状況に係る各委員から出された意見等を踏まえ、事業の遅延により研究施設等廃棄物発生者への過度の負担が生じないよう、適切に業務を進めていくこと。</p>	<p>本審議結果をもって、平成26年度の埋設処分業務に関する計画を策定し、研究施設等廃棄物発生者と協議しつつ、同計画に従って業務を実施していく。</p>

## ■「平成26年度 埋設処分業務に関する計画」の概要に対する委員の意見と措置対応(案)

項目	委員の主なご意見	措置対応(案)
1.1 立地基準及び立地手順の策定	<p>立地までの期間が延びることによって各事業者の保管庫が逼迫し、困窮した状況になるのではないか。</p>	<p>保管庫の逼迫よりも研究施設等の廃止措置が進まないことへの影響が大きいため、処分場の早急な実現となるよう、各事業者と話し合いながら着実に事業を進めていく。</p>
同	<p>当初の計画より立地選定が遅れ事業期間が延びるようだが、期間が延びるほど総事業費用に影響が出るのではないか。</p>	<p>合理的に事業を進めることにより、総事業費を低減するよう努力していく。</p>